



厚生労働省
群馬労働局発表
平成29年7月28日

担当

職業安定部職業安定課
職業安定課長 根岸 誠
雇用保険監察官 小林 弘樹
電話 027(210)5007

平成28年度公共職業安定所のマッチング機能に関する業務の総合評価の結果等について

群馬労働局（局長 半田 和彦）は、平成28年度公共職業安定所のマッチング機能に関する業務の総合評価の結果等をまとめましたので公表します。

厚生労働省では、平成27年度から、ハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理、業務改善を拡充して、マッチング機能に関する業務の総合評価を実施しました。

なお、各安定所の詳細については、別紙「就職支援業務報告（平成28年度）」のとおりです。

1 ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組

- PDCAサイクルによる目標管理・業務改善の拡充
- ハローワークのマッチング機能の総合評価・利用者への公表
- 評価結果等に基づく全国的な業務改善

2 総合評価の構成

- 主要指標による評価（就職件数、充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数）
- 補助指標による評価（求人者・求職者満足度調査、求職に対する紹介率等）
- 所重点指標に対する評価（障害者就職件数、正社員求人数、正社員就職件数等）
- 所重点項目に対する評価（求職者担当制の実施、職員による事業所訪問等）

3 総合評価結果

- 非常に良好な成果 太田所
- 良好な成果 前橋所、高崎所、伊勢崎所、渋川所
- 標準的な成果 桐生所、館林所、沼田所、群馬富岡所、藤岡所
- 成功向上のため計画的な取組みが必要 該当所なし

ハローワーク前橋 就職支援業務報告（平成28年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、「就職件数」、「充足数」及び「雇用保険受給者早期再就職件数」の目標達成を最重要課題と位置付け、「求職者担当者制による就職支援」や「求人充足会議によるマッチングの強化」、「雇用保険の給付制限期間中の求職者に対する求人情報の提供」について重点的に取り組んだ。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートの結果では、求職者が求人事業所の詳細な情報提供を期待していることから、求人受理時や求人開拓時等の機会を捉え、情報シート「求人者の皆様へ」による求人票以上の情報を収集し、職業紹介時に役立てるよう改善の指示を行うとともに、求人者が応募要件を満たす求職者のより多くの紹介を期待していることから、「求人充足会議によるマッチング」や「職業相談窓口における適格紹介」を強化し、求人の充足率を高めるよう改善の指示を行った。

また、「国民の皆様の声」に寄せられた意見や要望はすべて検討を行い、所内掲示による利用者への回答と併せて職員全員に周知することにより、組織全体として事案の共有化を図った。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求職者に直接来所していただくことが重要であり、さらに職業相談窓口への誘導から職業紹介に結びつけ、就職件数及び充足数の拡大に繋げていくことが課題となっている。そのために取組の効果を検証しつつ、日々の業務を通じ、利用者一人一人の要望に応えられるようサービス改善に努め、利用者に信頼されるハローワークを目指している。

（4）その他業務運営についての分析等

平成27年8月に前橋市と雇用対策協定を締結し、各種事業を共催するなど緊密に連携を図ってきたが、平成29年3月に市施設「ジョブセンターまえばし」内に「群馬わかものハローワーク・マザーズコーナー」を設置したことにより、以前に増して事業が円滑に実施されることになった。今後の人口減少社会を迎えるにあたり、重要課題として位置づけるところの若者や女性に対する就職支援を包括的に推進する。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早 期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対 する紹介率	求職者に 対する紹介率	生活保護 受給者等 就職件数	障害者就 職件数	学卒ジョ ブ支援正 社員就職 件数	フリーター 正規雇用 就職件数	マザーズ 担当者制 就職率
実績	4,518	4,711	1,036	94.3%	96.2%	20.4%	26.4%	24.3%	196	244	1,651	1,519	99.3%
目標	4,842	4,852	1,166	90.0%	90.0%	18.9%	27.9%	25.6%	174	228	1,470	1,394	88.7%
目標達成率	93%	97%	89%	105%	107%	108%	95%	95%	113%	107%	112%	109%	112%
(参考)過去 3年度平均	5,171	5,292	1,128	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク高崎 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、主要指標である就職件数、充足数及び雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、求職担当者制による個別支援や求人担当者制による求人充足サービスに取組み、積極的に求人及び求職者のマッチングを図った。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、「親切に対応していただいている。親身に相談に乗っていただいている。」との意見がある一方、窓口によっては、「説明や対応に不満が残る。」との意見もあることから、待遇及び職員の専門性の向上について、これまで以上に意識啓発を図るとともに、必要な研修を実施した。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

雇用保険受給者の早期再就職の一層の促進に向けて、求職担当者制の個別支援を引き続き実施するとともに、専門性向上研修及び各種支援の充実に取組む。

（4）その他業務運営についての分析等

平成 28 年 3 月に高崎市と雇用対策協定を締結した結果、雇用関係施策等を総合的かつ一体的に推進することが可能となり、密接な連携のもとに子育てを行う方々や生活保護受給者等の就職支援の強化を図った。平成 29 年度においても、連携を図りながら地域の雇用対策を推進することとしている。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早 期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対 する紹介率	求職に対 する紹介率	障害者の 就職件数	ハローワー クの職業紹 介により、 正社員に 結びついた フリーター 等の件数	公的職業 訓練の修 了3か月後 の就職件 数	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制 による就職支援 を受けた重点 支援対象者の 就職率	正社員求 人数
実績	4,943	5,152	1,374	99.3%	95.6%	22.2%	21.3%	22.7%	261	1,176	232	100.8%	15,110
目標	5,123	5,306	1,312	90.0%	90.0%	19.9%	25.4%	24.1%	261	1,287	198	88.5%	12,684
目標達成率	96%	97%	105%	110%	106%	112%	84%	94%	100%	91%	117%	114%	119%
(参考)過去 3年度平均	5,543	5,760	1,310	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク桐生 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所においては「障害者就職件数」の取組の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、群馬県との連携による事業所訪問、市及び関係福祉機関との定期的な情報交換などの取組を行ったほか、平成 28 年度は管内の特例子会社に協力いただき、障害者雇用率未達成企業を対象とした雇用促進セミナーを開催し、障害者雇用の推進に対する理解を深めることができた。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、所内で掲示、陳列されている求人票に関する満足度が低かったため、求人票の掲示方法を横一列に変更し、また、2 F の雇用保険の待合に求人票や求人情報を掲示するなど改善を行った。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

当所管内の有効求人の 30%弱を占め、また、人手不足分野でもある介護・福祉関係の求人について、平成 28 年度から就職面接会を開催し、利用者である求人者・求職者の方から一定の評価を受けた。

来年度も積極的に開催し、多数の参加者を募っていくこととしている。

（4）その他業務運営についての分析等

当所の有効求人倍率は、平成 28 年 11 月に 8 年 2 か月ぶりにようやく 1 倍台となったところであり、他の地域と比較すると回復に遅れがみられるところである。

雇用情勢としては厳しい状況が予想されるが、引き続き、正社員求人等の求人開拓に力を入れていくこととしている。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早 期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対 する紹介率	求職に対 する紹介率	生活保護受 給者等就職 件数	障害者就職 件数	公的職業訓 練の修了3 ヶ月後の就 職件数	正社員求人 数	所で選択 して記載
実績	1,965	1,569	600	99.0%	97.9%	25.0%	23.9%	23.0%	94	89	95	3,888	
目標	2,003	1,568	598	90.0%	90.0%	23.9%	27.3%	22.8%	84	85	75	3,413	
目標達成率	98%	100%	100%	—	—	105%	88%	101%	112%	105%	127%	114%	
(参考)過去 3年度平均	2,286	1,807	593	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク伊勢崎 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、主要 3 指標の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、毎月各所ごとの進捗状況が分かるよう主要 3 指標実績一覧表を所長室に掲示したほか、幹部会議等において資料として配付し、全職員が目標の達成状況を意識するよう努めた。その結果、就職件数及び雇用保険受給者の早期再就職件数については目標を達成できた。

また、所重点項目においては「障害者就職件数」の取組の目標達成を重要と考え、企業採用担当者学校見学会・障害者雇用促進セミナーの開催を所独自の取り組みとして行った。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

① 27 年度の利用者アンケートでは、県下ハローワークの中で最低の満足度であったことから、接遇改善に向けた職員全員による自己点検や研修を実施し、常に利用者の立場に立った対応に心がけた結果、求職者及び求人者ともに最下位を脱出することができた。

② 会議室を事務室化して、事務室狭隘の解消を図った。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

① 求職者の減少に伴い、相談窓口の活性化及び求人充足支援が喫緊の課題となっており、担当者制による個別支援や精度の高いマッチングを図るためには職員一人一人の質の向上が重要であることから、職員研修の充実を図ることとしている。

また、求人充足会議の充実・強化を最重要課題として取り組むことにしている。

② 事務室のレイアウトを抜本的に見直し、来所者が利用しやすいレイアウトに変更することとしている。

（4）その他業務運営についての分析等

① 所独自の取り組みとして、正社員求人を中心としたミニ面接会の開催を計画的に実施し、目標としていた開催回数、参加企業数、就職者数のいずれも目標値を達成することができた。参加企業及び参加者から一定の評価を得たと思われるので、29 年度も同様のイベントの企画をしていくこととしている。

② 管内の多くの自治体や商工会議所等との連携を図るため、定期的に訪問して意見交換等行うことにより良好な関係を構築できたが、引き続き、全ての自治体等と良好な関係を構築できるよう取り組んでいくこととしている。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等就職 件数	障害者就職 件数	学卒ジョブサ ポーター支 援正社員就 職件数	フリーター正 規雇用就職 件数	所で選択 して記載
実績	2,696	3,027	1,122	93.8%	98.0%	25.7%	22.0%	20.8%	153	117	708	622	
目標	2,684	3,248	1,028	90.0%	90.0%	21.0%	24.4%	21.1%	84	114	682	590	
目標達成率	100%	93%	109%	104%	109%	122%	90%	99%	182%	103%	104%	105%	
(参考)過去 3年度平均	2,867	3,433	1,096	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク太田 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、『慮る』サービスの提供を」と銘打って、来所されるお客様に満足していただくことを意識しつつ取り組んできた。特に求職者サービスの変革として、所内の求人情報提供の在り方を「掲示」から「提供」へとスタイルチェンジしたこと、太田市との連携により子育て中の女性や生活保護受給者への支援に力をいれたことにより、主要指標や所重点指標の目標を達成することができた。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

全職員から業務改善のための企画提案書を提出してもらい、業務・サービス改善への意識を醸成するとともに、履歴書をその場で書いてすぐ添削できるよう履歴書記入専用コーナーを設置したことや、ツアー型事業所見学会&面接（事業所見学後に面接を実施）を、福祉・介護、建設、製造分野といった人手不足分野で開催するなど、企画提案された取組みも実現した。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求職者に対しては、マッチングを意識した個（求職者）への支援や取組みに力を入れ、また、求人者に対しては、充足支援としての求人担当者制、事業所見学会セット型面接会や求人情報の掲示や提供等の取組みを能動的に実施する。

また、業務改善に向けた意識を共有するため、業務改善のための企画提案書を提出してもらい、来所者を意識した業務の浸透を図ることで、地域から頼りにされるHWを目指す。

（4）その他業務運営についての分析等

障害者関係については、就職面接会、高等特別支援学校の見学会や障害者支援機関との意見交換会等を行うことで雇用率や達成企業割合の改善に大きな成果が見られた。

また、管内に外国人求職者が多いという実情を踏まえ、外国人求職者を対象とした担当者制による職業相談を実施したほか、雇用保険受給者について、認定日毎の担当者制による職業相談を実施した。

2 総合評価 (※)

非常に良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早 期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対 する紹介率	求職に対 する紹介率	生活保護 受給者等 の就職件 数	障害者の 就職件数	ハローワー クの職業紹 介により、 正社員に 結びついた フリーター 等の件数	マザーズ ハローワー ク事業にお ける担当者 制による就 職支援を 受けた重 点支援対 象者の就 職率	所で選択 して記載
実績	3,874	3,675	1,012	97.1%	98.2%	23.7%	26.6%	23.5%	92	164	957	97.1%	—
目標	3,790	3,434	948	90.0%	90.0%	20.6%	29.4%	23.8%	42	144	884	88.5%	—
目標達成率	102%	107%	107%	—	—	115%	90%	99%	219%	114%	108%	110%	—
(参考)過去 3年度平均	3,973	3,654	971	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク館林 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、正規雇用に係る取組みの目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、基幹産業である製造業における正社員求人の確保を推進した。

取組みにより確保された正社員求人については、職業相談担当者が職業相談を通して積極的に情報提供を行うとともに、企業ニーズでもある後継人材の確保についても対応を図るため、館林市と連携を図りながら「正社員就職面接会」を開催した。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人充足サービスの一つとして、当所の会議室を求人者に提供し、ミニ面接会や企業説明会を実施するなどにより、事業所からも評価を得た。

また、狭隘な事務所内スペースを改善するためレイアウト変更等スペース拡張工事を行い、利用者の待合スペース等の確保ができた。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

新規求職者の減少が続く中、より丁寧な職業相談に心がけ、特に雇用保険の受給者に対しては、失業給付支給日等の来所時や、また、給付が制限されている受給者に対しては、当該制限期間中に積極的な来所勧奨を行いながら、十分な相談時間を確保するなどして就職支援を行くこととしている。

（4）その他業務運営についての分析等

多くの管内事業所においては人手不足感が強まっているため、これまで以上に自治体等と連携を深めながら各種取組を行った。面接会等のイベント開催については、会場の確保や広報等これら連携の下、協同により円滑に業務が遂行できた。

今後についても、地域における課題等を汲み取り、自治体や関係団体と連携を図りながら業務運営を図っていくこととしている。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早 期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対 する紹介率	求職に対 する紹介率	生活保護 受給者等 就職件数	障害者 就職件数	フリーター 正規雇用 就職件数	正社員 求人数	
実績	1,917	2,237	684	95.1%	93.1%	26.9%	24.2%	20.1%	70	116	299	6,332	
目標	2,038	2,353	741	90.0%	90.0%	23.0%	27.6%	19.6%	42	93	228	5,260	
目標達成率	94%	95%	92%	106%	103%	117%	88%	103%	167%	125%	131%	120%	
(参考)過去 3年度平均	2,018	2,442	803	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク沼田 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、所重点項目においては「求職者担当制」の取組の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとした。その中で特に人手不足な分野である業種については、ミニ面接会を開催、また定期的な管理選考を行うことで、なかなか充足できない状況にあるものの、求人者からは、これらのサービスの提供について高い評価を得ている。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、待ち時間に関する意見があったため、他の職員が応援し易くなるよう所内レイアウトの見直しを行って業務改善を図った。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

より求職者のニーズが高い求人の開拓と併せてミニ面接会等の開催を実施するなどマッチングの精度を高める取組を行う。

（4）その他業務運営についての分析等

好景気を背景として、求人数は引き続き伸びたものの、新規求職者については減少幅が縮むことなく推移した。このため、各目標値については、期待通りの成果を上げることが難しかった。一方、地域のニーズを取り入れたイベント開催等については、関係機関と連携を図りながら開催することができた。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早 期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対 する紹介率	求職に対 する紹介率	生保等就 職者数	訓練就職 者数	正社員求 人数		
実績	1,183 人	1,043 人	242 人	87.5%	94.4%	34.1%	18.3%	24.9%	39 人	35 人	2,914 人		
目標	1,264 人	1,184 人	258 人	90.0%	90.0%	31.8%	22.5%	25.1%	42 人	30 人	2,635 人		
目標達成率	94%	88%	94%	97%	105%	107%	81%	99%	93%	117%	111%		
(参考)過去 3年度平均	1,344 人	1,244 人	270 人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク群馬富岡 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、障害者就職件数の目標達成を重点的に進めることとし、障害者職業センター、障害者就業・生活支援センター及び福祉施設等の関係機関と連携したチーム支援の取組みを強化するとともに、例年実施している他所との合同による障害者就職面接会への企業の参加要請を行った他、所単独での障害者面接会を実施し、障害者の就職促進を図った。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者に対して実施した利用者アンケートでは、「親切に対応している」、「対応が丁寧」などの意見がある一方で、職員の接遇や相談手法等への意見も散見されたため、接遇改善及び資質向上に向けた職員研修を実施した。

また、求人票の適法性を確保する観点から、労働基準監督署から講師を招き、求人を受付ける際に留意すべき労働基準法等の労働関係法令に関する研修も行った。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求人者サービス充実のため、安定所の会議室を活用したミニ面接会、求人説明会の実施などの支援メニューを求人者へ積極的に働きかける他、事業所との信頼関係構築、求人事業所との顔の見える関係づくりに向け、紹介担当職員の積極的な事業所訪問に取り組んでいく。

（4）その他業務運営についての分析等

平成 28 年度における就職件数は目標を上回る実績となったものの、新規求職者数、相談件数及び紹介件数とも前年度を下回る数となっている。雇用環境の改善等により、当面は新規求職者数の減少傾向は続くものと思われるため、求人情報端末利用者などに対する就職登録の勧奨、相談窓口への誘導を強化し、十分な相談件数、紹介件数の確保を目指す。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早 期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対 する紹介率	求職に対 する紹介率	生活保護 受給者等 の就職 件数	障害者の 就職件数	正社員 求人数		
実績	1,075	986	259	100.0%	97.3%	33.1%	22.8%	21.9%	43	45	2,710		
目標	1,054	933	266	90.0%	90.0%	29.1%	24.6%	23.2%	42	44	2,115		
目標達成率	102%	106%	97%			114%	93%	94%	102%	102%	128%		
(参考)過去 3年度平均	1,127	1,008	249	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク藤岡 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、充足件数の目標達成を最重点と考え、求人充足会議や求人担当者制等によるマッチングの充実を図り、早期の求人充足に向けた取組を行った。

また、求職者を対象とした企業説明会を開催するなど、事業主が直接求職者に対して事業内容をPRする機会を設けることにより、求職者に対する積極的な求人情報提供に努めた。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

窓口の活性化のための取組として、新規来所者のうち求職申込書の記載補助が必要と思われる者に対し、「窓口で職員と相談しながら記入されますか？」と声掛けを行い、希望があった場合は窓口へ誘導し相談しながら記入してもらったところ、好評を得た事例あった。引続き、総合案内等で「相談は如何ですか」と声掛けすることにより相談窓口の利用促進を図っていきたい。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

真に支援が必要な者に対するきめ細かな対応を行うため支援メニューを十分に周知し、相談の質を上げていく。また、職員の工夫による窓口の活性化のみならず、行き届いた丁寧な対応により利用者自らが「ハローワーク頼み」と思っていただけのような体制作りを心掛けたい。

（4）その他業務運営についての分析等

管内の自治体や商工会議所等との懇談の場において、建設分野や福祉関連の職業において人手不足状況が続いている等の声が上がっており、来年度以降もこの流れは続きそうであるため、対象求職者を的確に把握し積極的なマッチングを推進していきたい。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早 期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対 する紹介率	求職に対 する紹介率	生活保護受 給者等就職 件数	フリーター正 規雇用就職 件数	訓練修了3 ヶ月後就職 件数
実績	1,167	987	318	97.5%	100.0%	25.6%	18.0%	21.2%	56	284	67
目標	1,248	1,094	338	90.0%	90.0%	22.2%	21.4%	21.2%	42	249	50
目標達成率	94%	90%	94%	—	—	115%	84%	100%	133%	114%	134%
(参考)過去 3年度平均	1,298	1,162	347	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク渋川 就職支援業務報告（平成 28 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、常用就職件数、雇用保険受給者早期再就職件数、障害者就職件数を重点目標として、求職者担当者制や求人担当者制による支援のほか、給付制限期間中の雇用保険受給者に対する求人情報等の送付サービス、障害者支援関係機関と連携によるきめ細かいチーム支援の実施等に取り組んだ。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

前橋、高崎両地域の一般・パート別求人情報の作成や、看護・介護関係の求人閲覧持ち帰りコーナーの設置、画像付求人情報コーナーの設置のほか、職業訓練パンフレットスタンドに受講者の声等の吹き出し表示をするなど、分かり易いサービス提供を実施した。

また、人手不足分野対策として月刊で伊香保温泉専用求人情報を作成し、近隣のハローワークや市町村へ配布した。

更に、今年度初めて渋川市等と連携した「渋川障害者就職面接会」を開催した。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

- ① 求職者に対して求人票以上の情報提供を図るため、訪問による事業所情報の収集及び画像情報の収集を行い、画像付求人情報の更なる充実とマッチングの強化を図る。
- ② 自治体等と連携し地元企業に新卒者の就職支援を行い地域活性化の一助とする「新卒者企業ガイダンス」の強化に取り組む。
- ③ 人手不足分野対策として月刊で草津保温泉専用求人情報等を作成し、近隣のハローワークや自治体等へ配布する。

（4）その他業務運営についての分析等

雇用情勢が堅調で有効求職者数が減少している中、当所においては、有効求職者数が増加しており、年度有効求人倍率も 0.91 倍と低い状況が続いていることから、求人数の確保に併せ人手不足分野への求職者の送り込み等が重要となっている。

このため、求人者支援員による正社員求人の確保のほか、人手不足分野である介護分野に対してはハロートレーニングの活用による人材確保、宿泊業、飲食サービス業分野に対しては伊香保温や草津温泉の広域的な求人情報の発信を行なう。

更に、人手不足分野等の対応として、人材確保及び定着の観点から「働き方改革の推進」に向けた周知・広報を勧める。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早 期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対 する紹介率	求職に対 する紹介率	生活保護 受給者等 就職件数	障害者就 職件数	フリーター 正規雇用 就職件数	正社員求 人数	所で選択 して記載
実績	2,492	1,931	557	94.5%	97.4%	28.6%	20.8%	22.5%	108	130	535	4,586	—
目標	2442	1,982	506	90.0%	90%	25.9%	23.5%	23.6%	84	126	475	3,629	—
目標達成率	102%	97%	110%	105%	108%	110%	89%	95%	129%	103%	113%	126%	—
(参考)過去 3年度平均	2,571	2,077	519	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率